

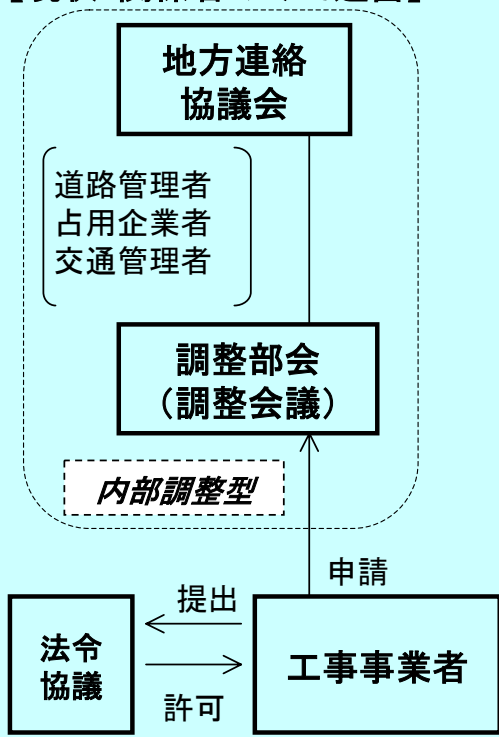
# 路上工事縮減に向けた その他の取り組みについて

平成16年8月6日

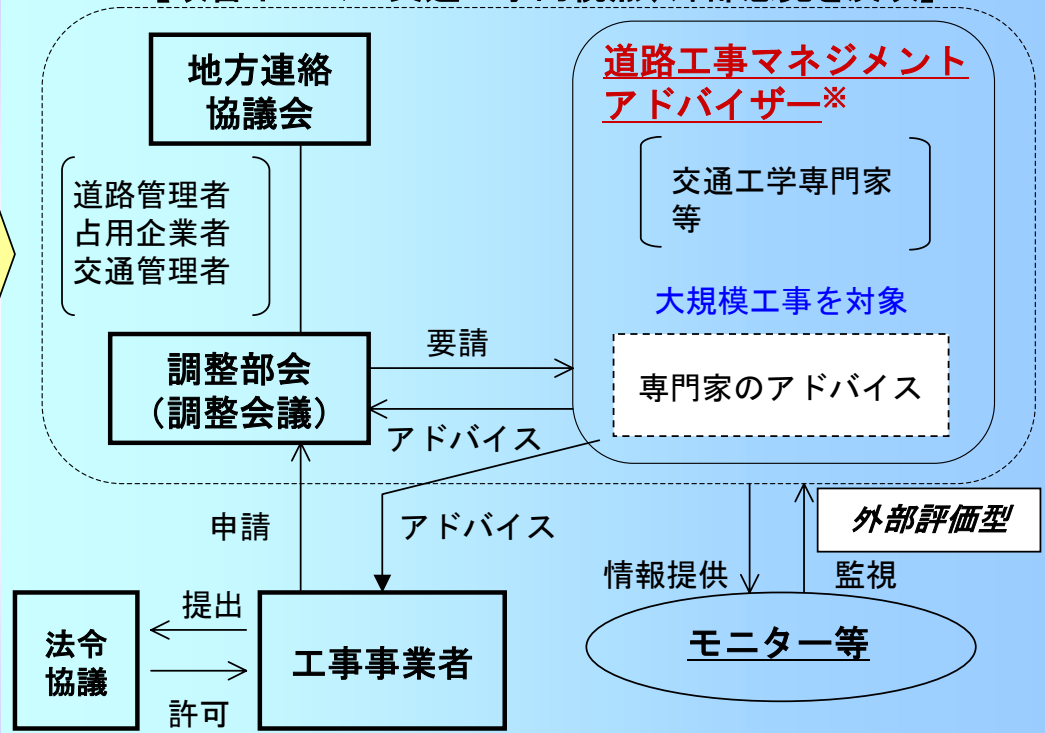
第5回 ユーザーの視点に立った道路工事マネジメントの改善委員会

# 3-1. 道路工事マネジメント改善委員会について

【現状:関係者のみで運営】

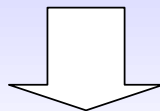


【改善イメージ:交通工学的視点、外部意見を反映】

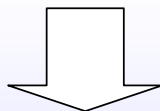


## 3-2. 路上工事縮減効果の検討

路上工事の影響や路上工事縮減施策の効果等を誰にでもわかりやすく説明。



- ①道路利用者の感覚に合う指標により、路上工事縮減効果を計測。
- ②この結果を道路利用者に提供することによって、道路工事縮減効果をPR。



車の位置、その時刻等のデータを走行しながら収集できるプローブカーを用いて、都内の道路区間を対象に、路上工事縮減効果を試行として算出。

### 3-3. プロブカーを用いた路上工事縮減の試算

○年度末工事抑制期間(3月)は、

- ・平均旅行速度が**向上する傾向**。
- ・平均速度20km/h以下で走行していた時間比率も**改善(減少)する傾向**。

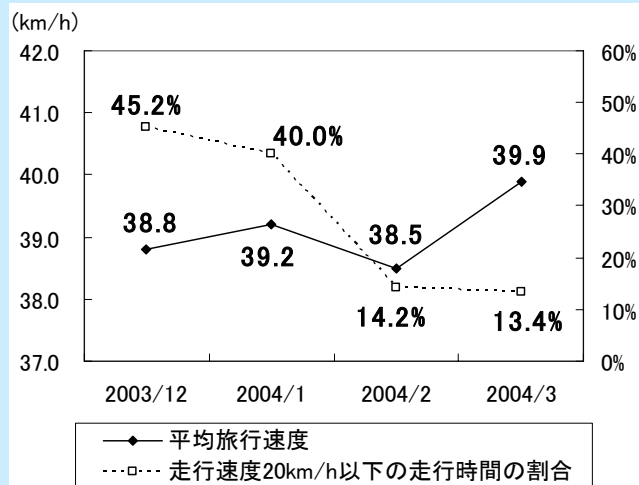
○プロブデータの処理にのみに基づいた結果であり、分析が不十分。

H16検討・整理

○今後、**路上工事の実施状況**や**交通状況**を加味した分析を実施。  
○**VICSデータ**等を活用した分析も検討。

#### 【調査対象区間】

路線名	延長
1 国道1号	13.4 km
2 国道4号	11.3 km
3 国道6号	10.7 km
4 国道14号	9.6 km
5 国道15号	13.1 km
6 国道17号	11.0 km
7 国道20号	9.5 km
8 国道246号	9.0 km
9 国道254号	8.8 km



#### 【指標の定義】

**旅行速度(km/h)**：道路区間における平均的な旅行速度  
**ある速度以下で走行していた時間の比率**  
：ある速度(ここでは20km/h)で走行していた時間(分)／その路線の総旅行時間(分)

調査対象区間 選定の考え方	直轄国道の環状七号内側にある東京国道事務所管内区間(国道357号は除く)
調査対象時間	22:00～翌6:00
調査日	平成15年12月25日～平成16年3月31日

## 3-4. 路上工事マネジメントに関するベストプラクティスの分析

### 路上工事縮減に向けた施策体系(案)

中期的な目標：H14年度の「201時間/km/年」を基準値として、「H19年度までに約2割削減し、路上工事に伴う渋滞の軽減を図る」こと。

路上工事の必要性をなくす

○共同溝の整備

○路上工事マネジメントの強化

- ・共同施工の実施
- ・掘り返し対策重点エリアの設置促進

路上工事件数を減らす

○占有企業者に縮減インセンティブの働く施策の実施

- ・企業名と工事理由が一目でわかる工事看板の設置
- ・企業者別の工事渋滞の縮減貢献度の公表
- ・工事渋滞軽減度に応じたインセンティブ/チャージの検討

路上工事時間を減らす

○利用者への情報提供とチェック強化

- ・リアルタイム路上工事情報提供システムの構築
- ・道路利用者のチェックによる路上工事実施方法の改善

○道路管理者自らの縮減強化

- ・渋滞コスト最小の者が受注できる落札方式の促進

工事の平準化を行う

○道路管理者自らの縮減強化

- ・国庫債務負担行為採択要件の緩和による多年度施工
- ・年末、年度末抑制

「年度末に無駄な工事」、「予算消化」との批判への対応

(H16検討・整理)

ベストプラクティス

(具体的施策例)

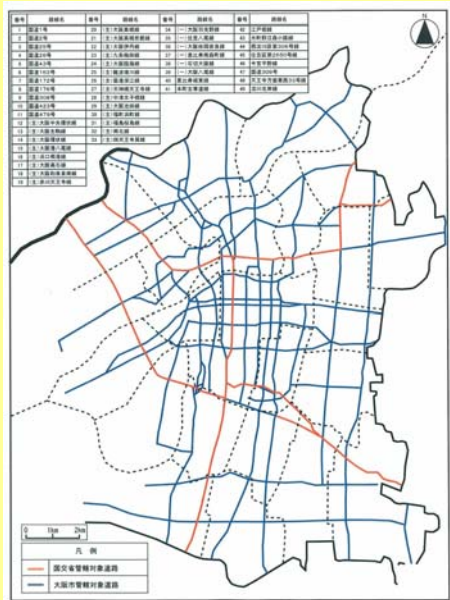
○特定日(例:五十日)における車線規制を伴う工事の規制(中止)実験

○地方部における路上工事抑制カレンダー

事例の分析を通じ、施策体系を整理

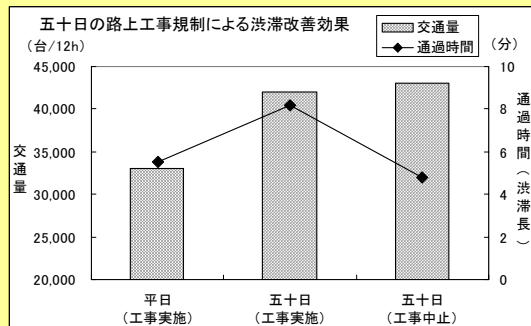
### 3-5. 特定日における車線規制を伴う工事の規制(中止)実験(近畿地整)

○交通渋滞が増大する「**五十日(ごとび)**」の昼間に行われる**路上工事を原則中止**することにより、**渋滞緩和の効果や有効性、課題等を、社会実験で検証。**(H16秋 社会実験実施)



大阪市内の主要道路ネットワーク

五十日の路上工事規制による渋滞改善効果の調査結果の整理イメージ



大阪府における五十日の交通渋滞発生状況

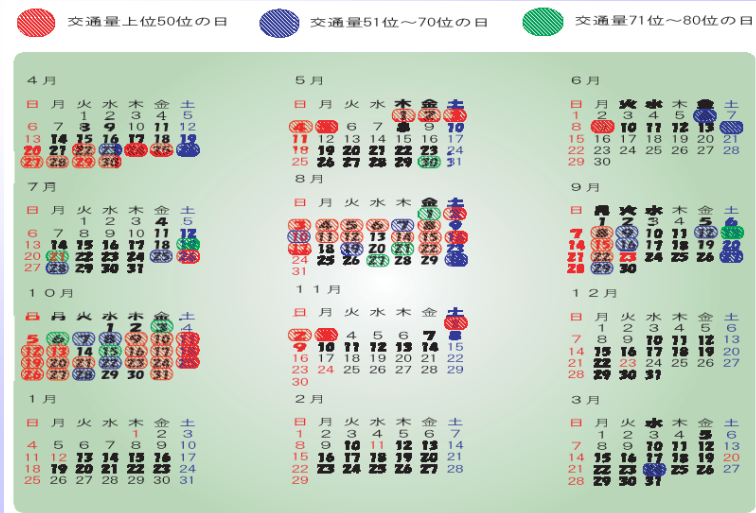
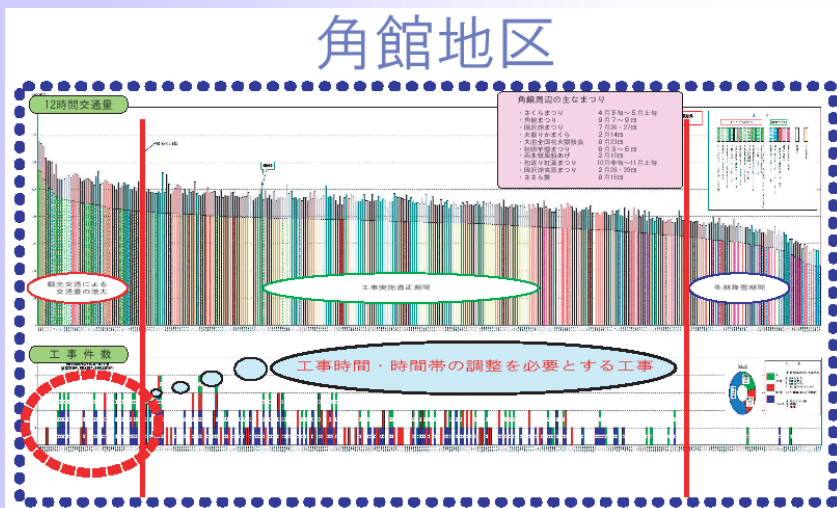
- ・五十日の交通渋滞時間は平日平均より多い
- ・25日相当日が最も多く、平日平均に比べて交通渋滞時間は約4割多い

(出典：平成15年度 大阪の交通白書)

### 3-6. 路上工事抑制カレンダー（現場が考えたアイデア：秋田河川国道事務所）

○工事時間・時間帯の調整を必要とする路上工事を、2003年のデータに基づき分析。

- 12時間交通量の高い順に並べ替え、工事時間・時間帯の調整を必要とする路上工事を、2003年度データに基づき分析
  - ↓
  - 交通量が一定以上の月日をカレンダーに明示（観光・行楽交通が多い期間など、路上工事を縮減すべき期間を明確化）



## 平成16年度 路上工事抑制カレンダー

国道46号は、観光・行楽交通が多い傾向にあります。  
道路利用者に配慮した道路工事の抑制を行います！

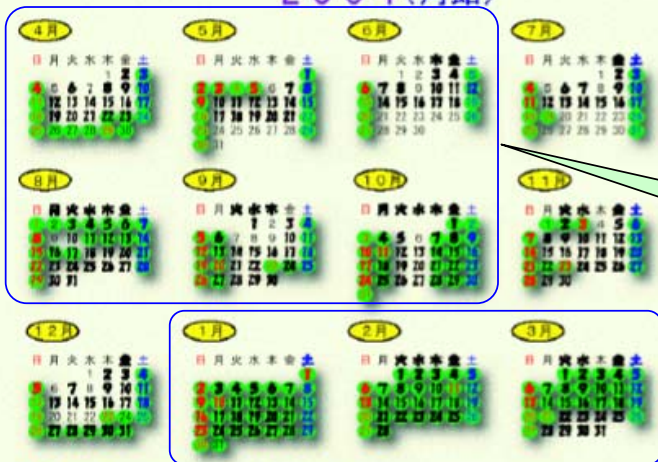
平成15年度の交通量の傾向

GW（桜まつり期間）、お盆休み、  
紅葉シーズンの交通量が増加傾向  
・芋灯、大倉全国花火盛況会、丹波  
鏡川等祭り期間も増加傾向

平成16年度の路上工事抑制方針

・桜祭り（お盆前後）、紅葉シーズン  
（10月中旬～11月中旬）は抑制します  
・お盆休み、正月休み、各機関の  
長期工事を抑制します  
・土曜、日曜、祝日が工事を抑制します  
・冬期（12月下旬～2月中旬）は抑制します

2004(角館)



●マークの日は路上工事抑制日です

(降雪状況により工事抑制日が変更になることもあります)

○路上工事抑制カレンダーにより、  
工事時間・時間帯の調整を必要  
とする日を道路利用者に宣言

【道路利用者に配慮した路上工事抑制カレンダー】

- カレンダーを用いて分かりやすさを重視
- データに基づき、路上工事時間を有効に縮減

昨年度実績を考慮した「道路工事の抑制」  
・・・ 観光・行楽交通が多い期間

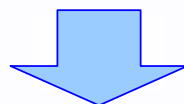
冬期間の工事抑制



## 3-7. 路上工事縮減にかかるインセンティブ/チャージの海外事例調査

### (背景)

- ◆ 請負業者（道路補修工事）、占用企業（占用工事）へのインセンティブ／チャージを導入することにより、企業者が主体的・積極的な工事縮減に取り組むことが期待
- ◆ 英国では、道路補修工事、占用工事の両方について、インセンティブ／チャージ制度を導入・試行



### (H16年度検討・整理)

- ① 制度導入・試行の背景・経緯、導入までの合意形成過程等を調査
- ② 英国の入札制度、道路占用制度等を調査（インセンティブ／チャージの制度的位置づけ、制度の内容とその考え方、算定方法、運用事例等）
- ③ 我が国での制度導入可能性や導入条件等を検討・整理

## (参考) 英国のインセンティブ／チャージ制度について

### 英国のインセンティブ／チャージ制度の概要

対象	概要	効果等
道路補修工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 工事価格と工事期間の2つの観点から請負業者を選定</li> <li>• 実際の工事が契約完了日より早く完了すればボーナス、遅れれば課金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1984年から89年の間に100件の契約</li> <li>• 平均17%のコスト削減効果</li> </ul>
占用工事	タイプ1 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 道路管理者と占用企業者との間で工事期間を決定</li> <li>• 実際の工事が約定期間を超過した場合は課金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2001年4月施行</li> </ul>
	タイプ2 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1日単位でレンタル料を課金</li> <li>• 完了時検査で改善を指摘された場合は是正工事に対してはレンタル料を割増</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2002年3月から2004年3月まで、2地区で試行</li> <li>• 2004年に効果測定レポートが出る予定</li> </ul>

※日本国内文献調査、英国実務者ヒアリング等による

### ロンドン市 Camden区 料金表 (1日当たりの料金)

	割増料金道路 <sup>1)</sup>		普通料金道路	
	通常工事	是正工事 <sup>2)</sup>	通常工事	是正工事
標準的工事	£500	£650	£100	£200
小規模工事	0	£650	0	£200
急を要する工事	£500	£650	£100	£200
非常時の工事	£300	£650	0	£200
非開削の工事	0	0	0	0

※最近の為替レートは、£1≒¥200。

- 1) 路線バスルート等の道路。レンタル料が割高になる。
- 2) 完了時の検査において指摘事項があった場合、その改善工事は割高になる。

出典：「英国におけるレーンレンタル制度の現状」

(日本非開削技術協会、NO-DIG TODAY 2004 Apr. NO. 47)